

「日韓次世代交流映画祭」企画 ホンネで語る次世代への伝言！



文化交流の実践者が芸短に集合！

●日韓ホンネ de トーク

「次世代へメッセージ／日韓の文化・市民交流をどう進めるか?!」

●11月14日（金）午後1時～2時半

●大分県立芸術文化短大・大講義室

チョン・グジョン（東亜ドットコム社長）黒田

勝弘（産経新聞ソウル支局長）

チョン・ジェジョン（ソウル市立大教授）

麻生栄作（大分臨海ロータリークラブ会長）、

是永幹夫（秋田「わらび座」代表）

赤星裕美（おおいた韓国映画研究会）

イン・ソンウン（NHK大分文化センター講師）

本村裕美（芸短大2年）

司会：下川正晴（芸短大教授）

11月8日から16日まで、別府ビーコンプラザを主会場に初の「日韓次世代交流映画祭」が開催されます。日韓文化交流基金から「日韓未来プロジェクト」に認定された大規模な行事(入場無料)です。

メインイベントは11月14日(金)～16日(日)にビーコンプラザで行われる上映会。“韓国の黒沢明”とも呼ばれる巨匠・林権澤(イム・グォンテク)監督が来日し、代表作「風の丘を越えて～西便制」や最新作「千年鶴」(日本未公開)をDVD上映します。同監督作品に出演したカン・スヨン(ベネチア国際映画祭主演女優賞)、オ・ジョンヘ(「風の丘を越えて」主演)の2人も同行する予定です。

「日韓次世代交流映画祭」には、日韓の文化交流を次世代の力で推進しようという目的があります。日韓交流ドキュメンタリー上映会(10月19日)、日韓学生映画上映会(11月11日)、日韓ホンネ de トーク「次世代へのメッセージ」(11月14日)は、その最初の取り組みです。

大分・別府では韓国人留学生が約1000人を超え、韓国からの観光客も年間十数万人に達しています。「日韓次世代交流映画祭」は、この地区における国際的な文化発信プロジェクトを目指しています。多くの市民の皆様がご来場されるよう、ご案内いたします。